

令和2年度 学校だより

# いち・まる

北九州市立市丸小学校

第25号 令和 2年 7月30日(木)

本年度の市丸小学校みんなの合言葉「あ・そ・べ!いち・まる」

市丸小学校は、あいさつ・そうじ・べんきょうに、みんなが一つになって、一生懸命に、まあるい心と  
まあるい笑顔で、仲よく力を合わせて取り組めます!

## 戦争とか平和とかについて考える機会を是非

学校では、国語や算数など教科の学習以外にも、戦争と平和、また、国際理解、環境、福祉など現代社会における様々な問題に焦点を当て、いわゆる「〇〇教育」、「〇〇に関する指導」を行っています。

思い付くまま、少し挙げてみますね。平和、国際理解、環境、福祉以外にも「〇〇教育」は・・・

情報教育、ICT教育、プログラミング教育、ネットモラル教育、オリンピック・パラリンピック教育、防災教育、健康教育、安全教育、キャリア教育、ボランティア教育、食育教育、性教育、LGBT教育、金銭教育、消費者教育、規範意識教育、薬物乱用防止教育、人権教育、図書館教育、特別支援教育、等々

そう、すごく多いのです。まだまだ、これですべてではありません。ただ、これらは時間割として位置付けられている訳ではないので、様々な教科等の時間の中で、例えば、情報教育や防災教育などの視点をもって指導を行っている、というのが現状です。

そんな中、道徳や学級活動などの時間割に位置付けて、このような問題をより直接的に取り上げたい、という場合もあります。その一つが、昨日、すべての学年で戦争に関する話題を取り上げた「平和・人権に関する指導」です。

昨日は、朝の活動でまず、平和への願いを込めて、みんなで折り鶴を折りました。そして、5校時は、各学年の発達段階等に応じて、絵本やビデオ等を教材として活用しながら、戦争と平和について考える時間をもちました。

5校時の学習を始めるに当たり、全校放送でこんなお話をさせてもらいました。



★ この後、各クラスでビデオ等を観て、戦争のことなどについての学習をしたいと思います。その前に校長先生からお願いがあります。

- ・ 今から観るビデオ等のことや、今日勉強したことなどについて、家に帰ったら是非、お家の人に、こんなビデオを観たよ、こんな勉強をしたよ、などと詳しく教えてあげてください。
- ・ そして、日本で戦争があった頃的生活はどんなだったのかなど、是非、お家の人からも、お話を聞いてほしいと思います。

★ 日本が戦争をしていたのは、今から75年以上も前のことですので、現在、80歳以上くらいの方でないと、直接ご自分が経験したことなどをお話することはできません。皆さんのおじいちゃんやおばあちゃんでも、まだ生まれていなかったかもしれませんね。皆さんのお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんが子どもの頃、そのおじいちゃんやおばあちゃんなどから聞いていたお話でも構いませんので、この夏休み中でも、ぜひ、聞いてみてください。

★ そうやって、きちんと聞いて語り継いでいかないと、もう何年かしたら、「戦争があった頃は、こんな生活だったんだよ。」と話せる人は、みんないなくなってしまうかもしれないのです。校長先生も、もうおじいちゃんもおばあちゃんも、お父さんもお母さんも、みんな死んでしまっています。だから、校長先生が子どもの頃に聞いたお話を、自分の子や孫にしっかり語り継いでいこうと思っています。

昨日は、各ご家庭で、このことを話題にさせていただいただけでしょうか。夏休み中でも、是非、こんな話題で、戦争とか平和とかについて考える機会をもっといただければ、と思っています。